

2003年 7月23日

各 位

長野県長野市小島田町 80 番地
新光電気工業株式会社
(証券コード 6967)

半導体レーザー用キャップの鉛フリー化を実現

当社は、このほど半導体レーザー用キャップの鉛フリー化に成功し、サンプル出荷を開始いたしました。

当社では、環境に配慮した製品作りとして、製品の持つ環境負荷を低減するために、含有する規制物質の削減、小型化、梱包材の循環使用、グリーン化調達等に取り組んでおります。また、光ピックアップ市場からも同様の要求があり、半導体レーザー用キャップに関しても鉛フリー化が求められておりました。

そこで、当社は鉛を含まない低融点ガラスを使用し、現有の設備・プロセスを用いることにより、コストアップを最小限に抑え、キャップの鉛フリー化を実現いたしました。

また、今回アイレットの材質をコバールから鉄ニッケルに変更することにより、脱コバルトも同時に実現しております。

さらに今後は、通信業界における鉛フリー化への貢献が期待できます。

【鉛フリーキャップの特徴】

元々、Pb - Niの共晶反応によりウインドウガラスの封着強度を保持しており、そのノウハウを今回も同様に適用させた(従来の封着メカニズムの延長)。

従来品とほぼ同等のプロセスでの製造が可能である。

コストアップは最小限に抑えられた。

顧客での使用条件も現行とほぼ同等である。



写真左から従来品、新規品(1)、新規品(2)

素材構成

	従来品	新規品
アイレット	コバール	鉄ニッケル
低融点ガラス	鉛系	無鉛

以 上

お客様お問い合わせ先
販売推進部
電話 (026) 283 2841 (直通)

報道関係お問い合わせ先
総務部 (広報担当)
電話 (026) 283 2801 (直通)